

福祉学習を開催しました

令和6年7月30日

仙台市若林障害者福祉センター

去る令和6年6月27日（木）、仙台市立沖野小学校体育館にて福祉学習を開催しました。今回沖野小学校4年生 70名の児童の皆様に、障害者福祉センターの紹介や車いす体験を行っていただきました。また、仙台市障害者相談員にご協力いただき、日常生活の様子やバリアフリーに関することなど様々なお話をしていただきました。

質問コーナーでは「どういうことが一番困りますか」「2階まではどうやってあがっているのですか」など、たくさんの質問が挙がりました。

また、体験後の感想発表では「車いすに乗るのは楽しいが、怖いとも思いました。「（目をふさいで白杖で歩くと）方向が分からなくなりました」などの感想が聞かれました。

児童たちは、車いすをご利用されている方の生活や障害者スポーツをしていた障害者相談員のマラソンで使った車いすについても関心を持ち、思いおもいに質問する様子がみられました。

今後も、地域社会との連携を深めていくとともに、当センターで企画する福祉学習が、障害理解促進の一助となるよう努めて参りたいと思います。

